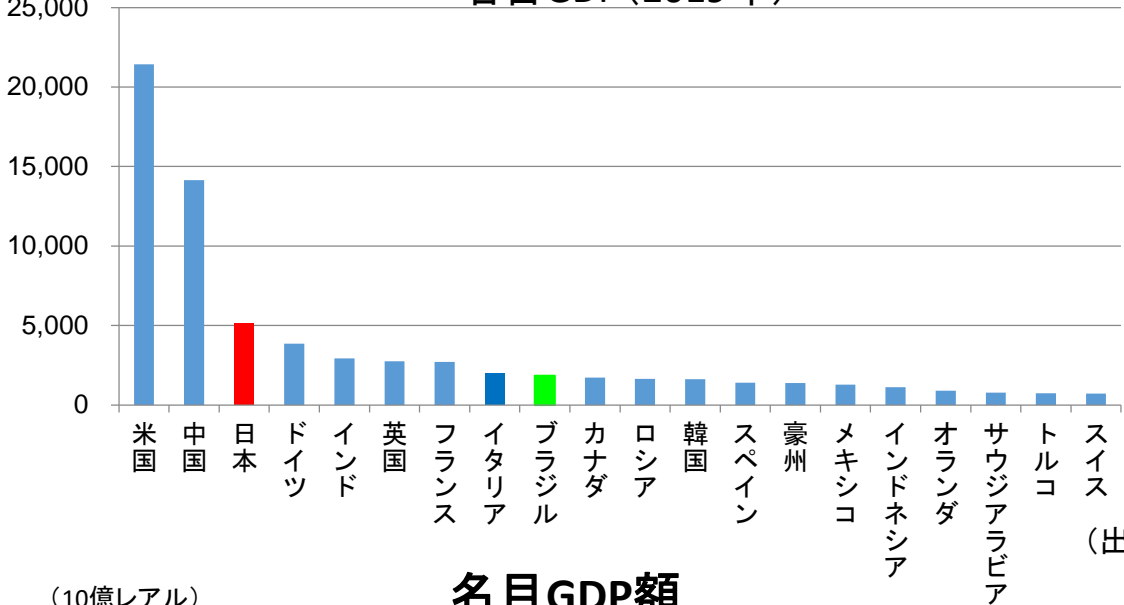


I. 経済構造

- 1 人口約211百万人、面積約851.8万km²（いずれも2019年）
- 2 世界第9位の経済規模（約1847億ドル（2019年）：日本の約36%）。一人当たりGDP（約8796ドル（2019年））は、日本の約21%。
- 3 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産額では第三次産業が高いウェイトを占めている。

名目GDP(2019年)

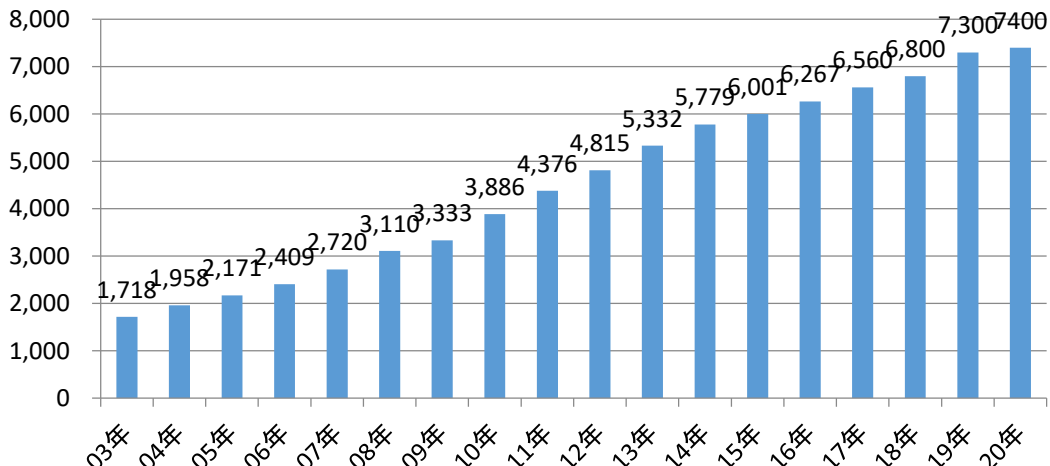
(億ドル) 25,000



(出典)IMF

名目GDP額

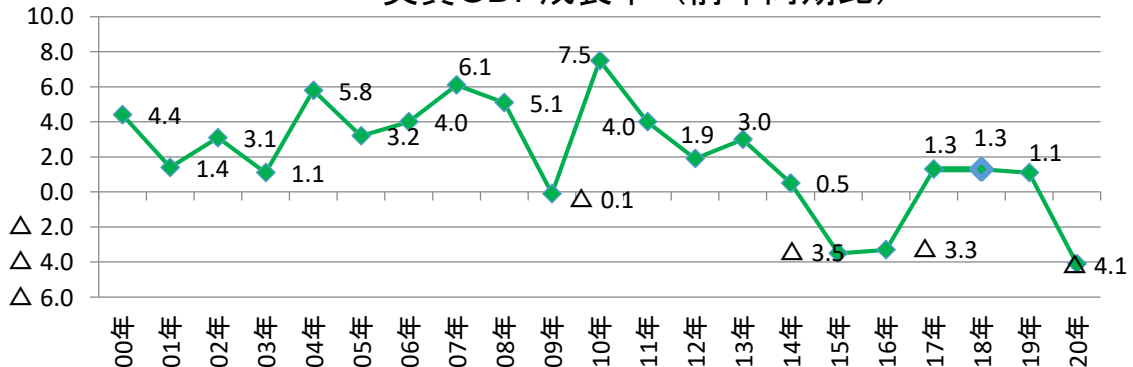
(10億レアル)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

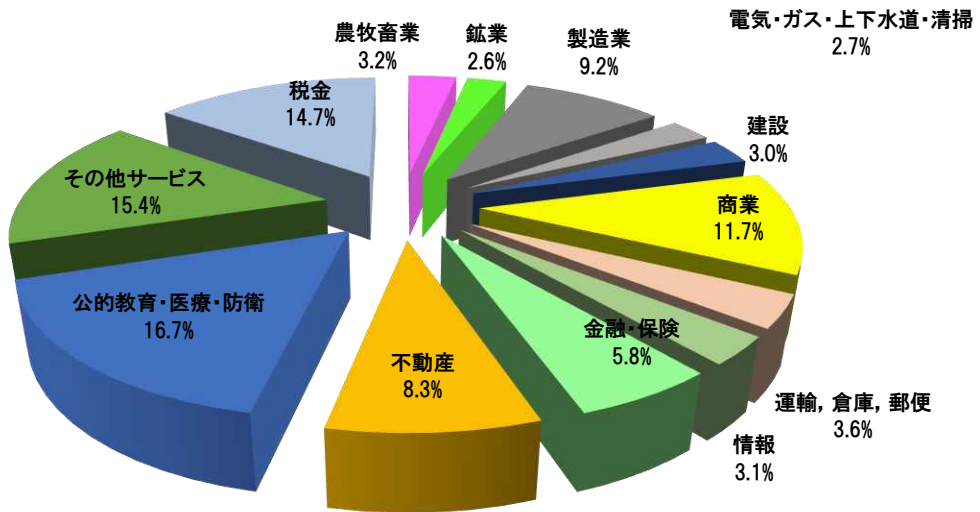
実質GDP成長率 (前年同期比)

(%)



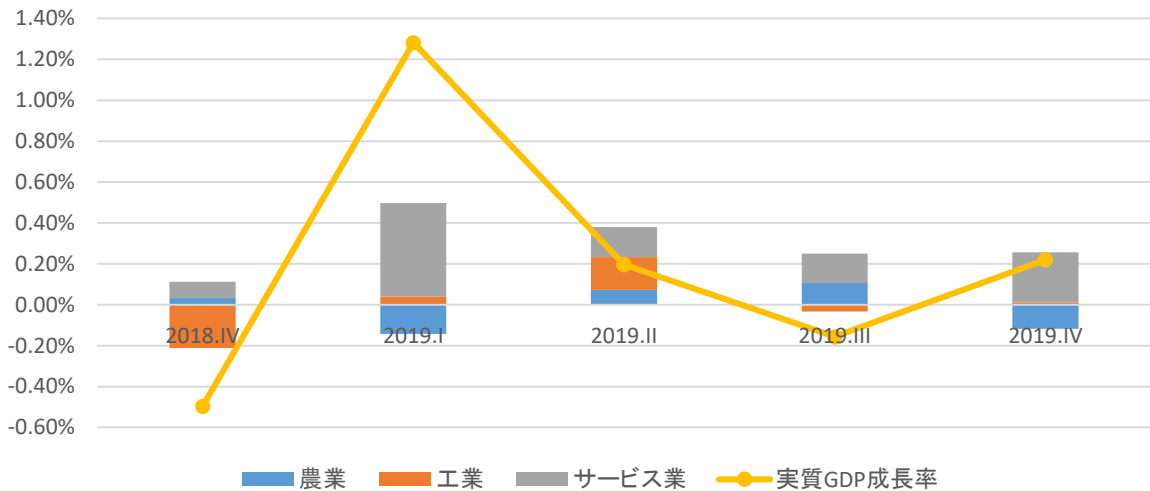
(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

セクター別GDP(名目)構成比(2019年)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

セクター別実質GDP成長率(寄与度)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

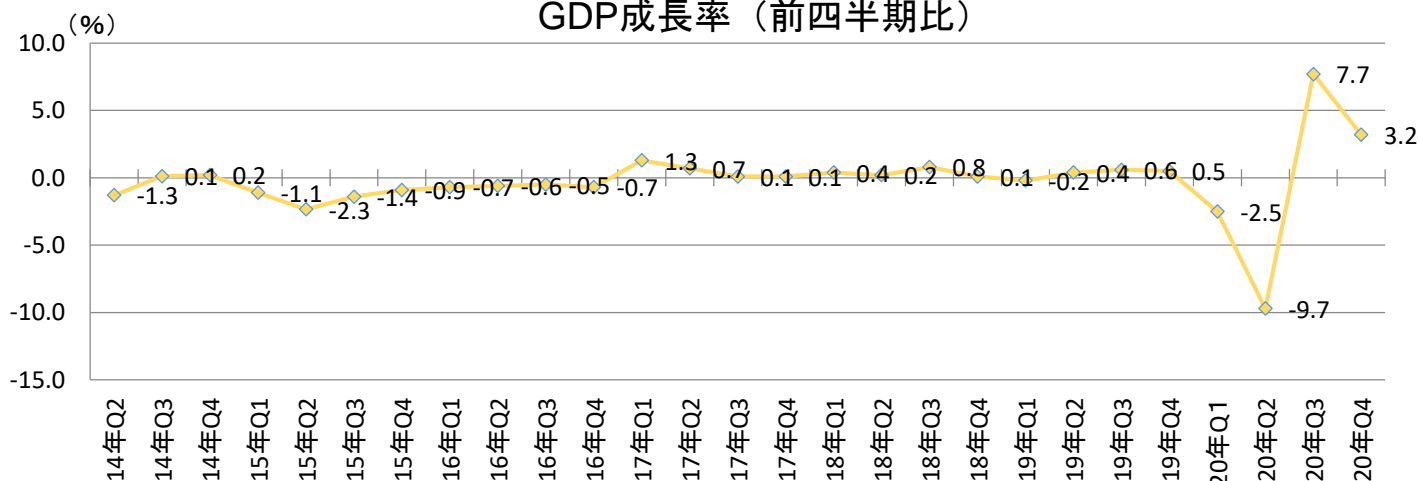
II. 経済の現状

ブラジル地理統計院（IBGE）及び経済省が3月に発表した2020年第4四半期のGDP成長率は、前期比+3.2%となり、前年同期比は▲4.1%となった。

2020年第4・3四半期GDP部門別詳細

		2020年4Q		2020年3Q			
		前期比	前年同期比	前期比	前年同期比		
GDP成長率		3.2	▲4.1	7.7	▲3.9		
供給項目	農業	▲0.5	2.0	▲0.5	0.4		
	工業	1.9	▲3.5	14.8	▲0.9		
		電気・ガス・水道 ・下水道	▲1.2	▲0.4	8.5	3.8	
		製造業	4.9	▲4.3	23.7	▲0.2	
		建設	▲0.4	▲7.0	5.6	▲7.9	
		鉱業	▲4.7	1.3	2.5	1	
		サービス業	2.7	▲4.5	6.3	▲4.8	
			情報・通信	3.8	▲0.2	3.1	▲1.3
			不動産	0.8	2.5	1.1	2.7
			金融・保険	▲0.3	4.0	1.5	6
			運輸・倉庫・郵便	6.2	▲9.2	12.5	▲10.4
			商業（卸売り・小売り）	2.7	▲3.1	15.9	▲1.3
			行政、防衛、保健、教育	1.8	▲4.7	2.5	▲5.4
			その他	6.8	▲12.1	7.8	▲14.4
需要項目	家計消費	3.4	▲5.5	7.6	▲6.0		
	政府消費	1.1	▲4.7	3.5	▲5.3		
	総固定資本形成	20.0	▲0.8	11	▲7.8		
	貿易収支	▲1.4	▲1.8	57.6	362.8		
	財・サービスの輸出	▲22.0	▲10.0	▲2.1	▲1.1		
	財・サービスの輸入	3.2	▲4.1	▲9.6	▲25.0		

GDP成長率（前四半期比）



（出典）伯地理統計院（IBGE）

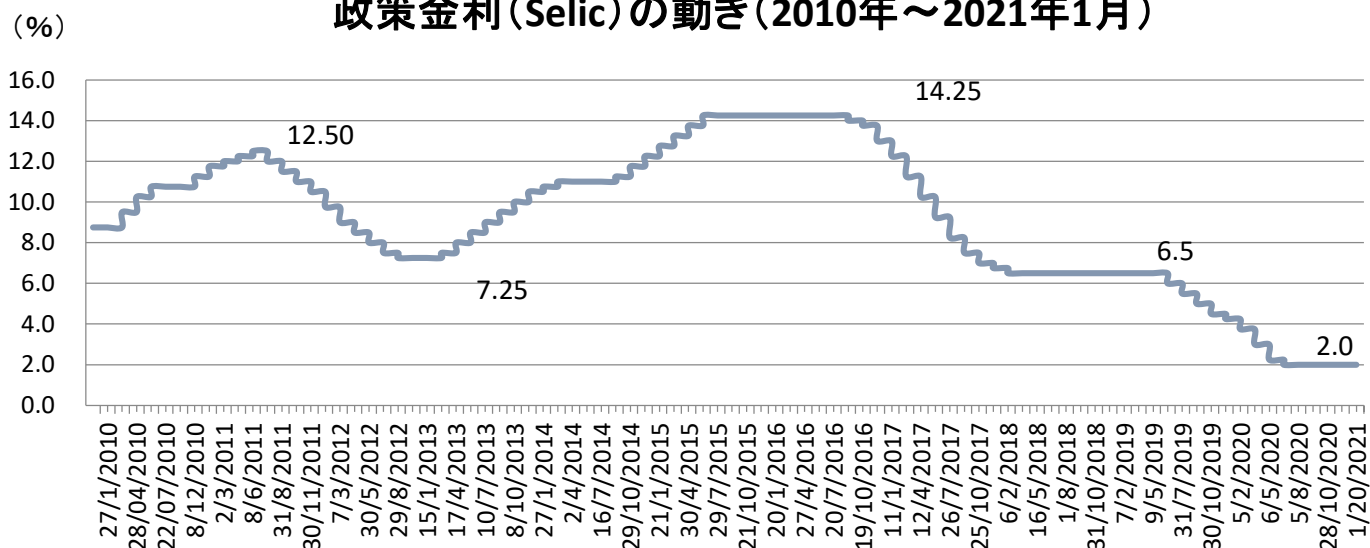
伯政府、国際機関の経済予測

	2020年予想			2021年予想
世銀	▲8.0%（6月）			—
IMF	▲9.1（6月）	▲5.8%（10月）	▲4.5%（21年1月）	3.6%
伯経済省	▲5.3（5月）	▲4.7%（8月）	▲4.5%（10月）	—
伯中銀	▲5.0%（9月）	▲4.3%（2月）		3.3%（2月）
OECD	▲6.0%（12月）			2.6%

2. 金利、インフレ動向

1月20日、ブラジル中央銀行の金融政策委員会は、政策金利（Selic）を年率2.00%に据え置くことを全会一致で決定した。政策金利の据え置きは4会合連続、その前は7会合連続で引下げ。次回会合は3月16日及び17日に開催予定。

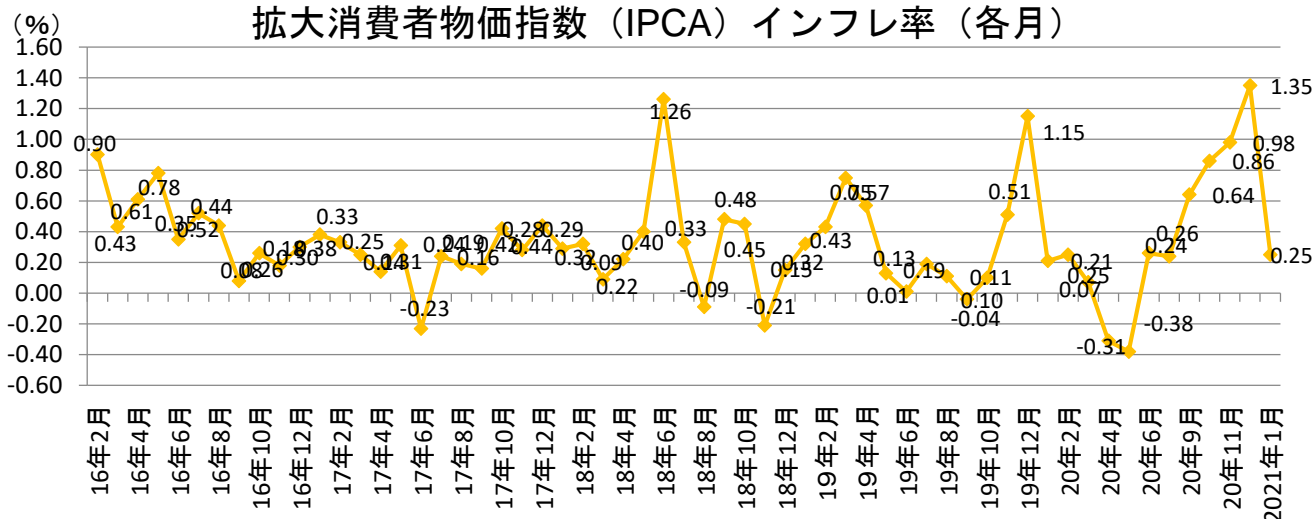
政策金利（Selic）の動き（2010年～2021年1月）



(出典)ブラジル中央銀行

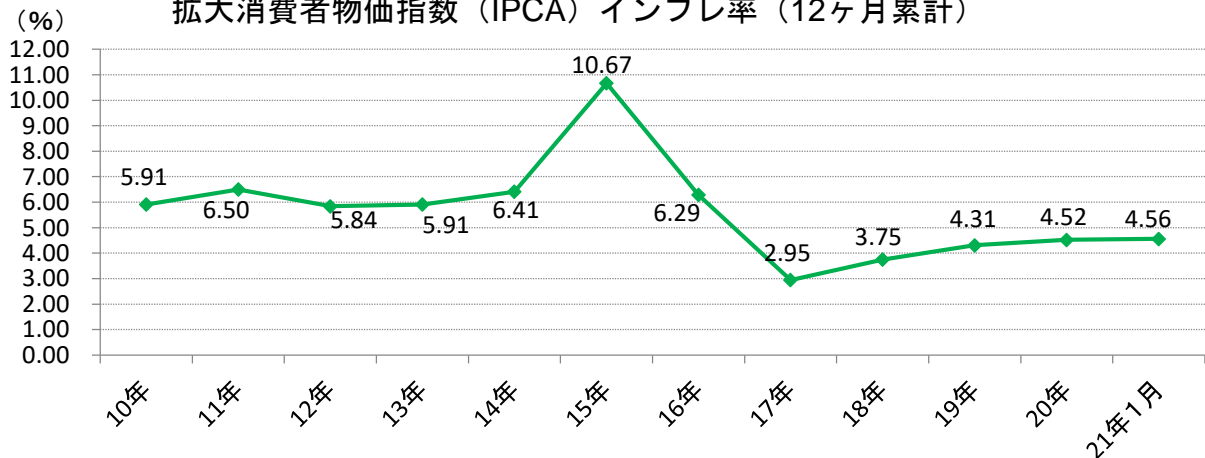
1月の拡大消費者物価指数（IPCA）は前月比+0.25%、昨年8月（+0.26%）以来の低い上昇を記録した。前年比では+4.56%と伸び率が緩やかになった。

拡大消費者物価指数（IPCA）インフレ率（各月）



(出典)伯地理統計院

拡大消費者物価指数（IPCA）インフレ率（12ヶ月累計）

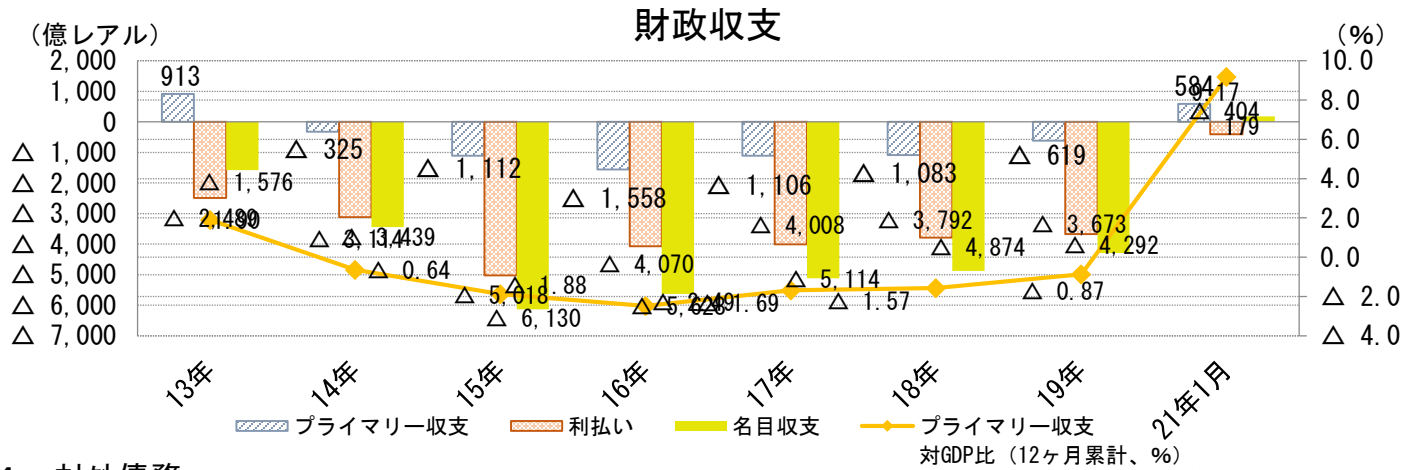


(出典)地理統計院

3. 財政収支

2021年1月にプライマリーバランスは▲584億レアルで前年同月比▲21億レアルとなった。
(2020年の累積値(12ヶ月累積)は▲7,029億レアル)

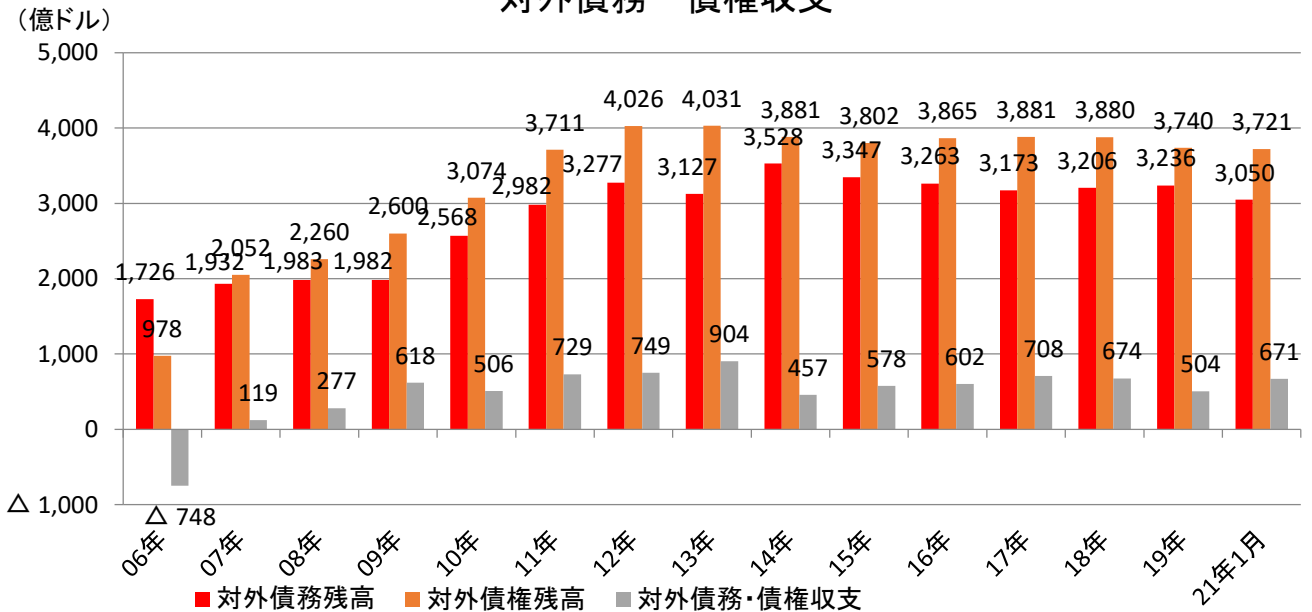
	プライマリーバランス(億レアル)	利払い(億レアル)	名目収支(億レアル)	プライマリーバランス対GDP比
21年1月	584	▲404	179	9.17%



4. 対外債務

2007年以降は対外債権(外貨準備高, 対外融資残高等合計)が対外債務を上回り、純債権国となっている。2020年12月末現在の外貨準備高は3,554億ドルである。

対外債務・債権収支



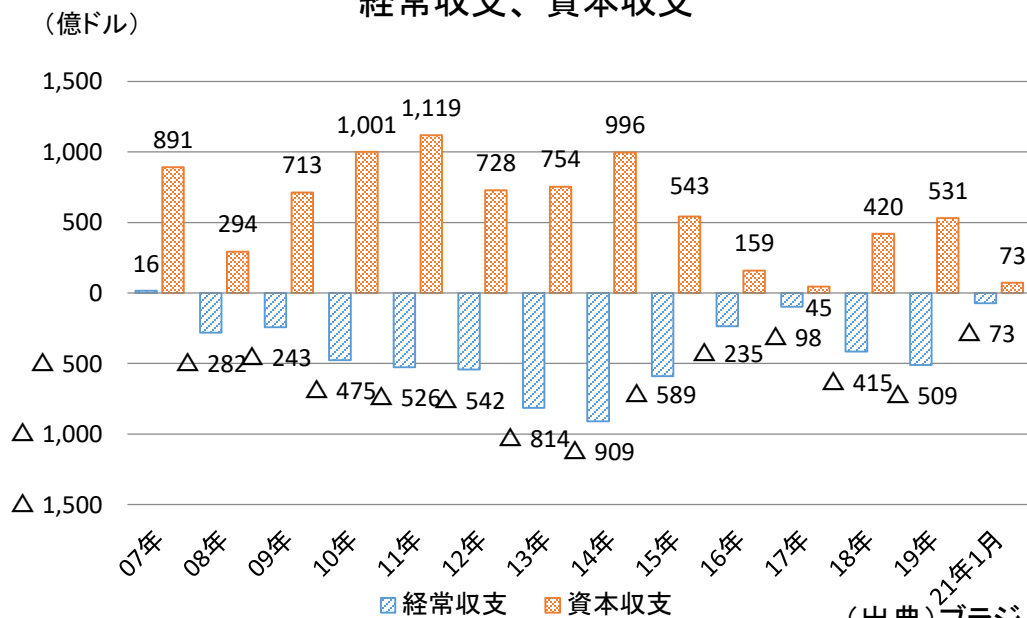
5. 国際収支

(億ドル)

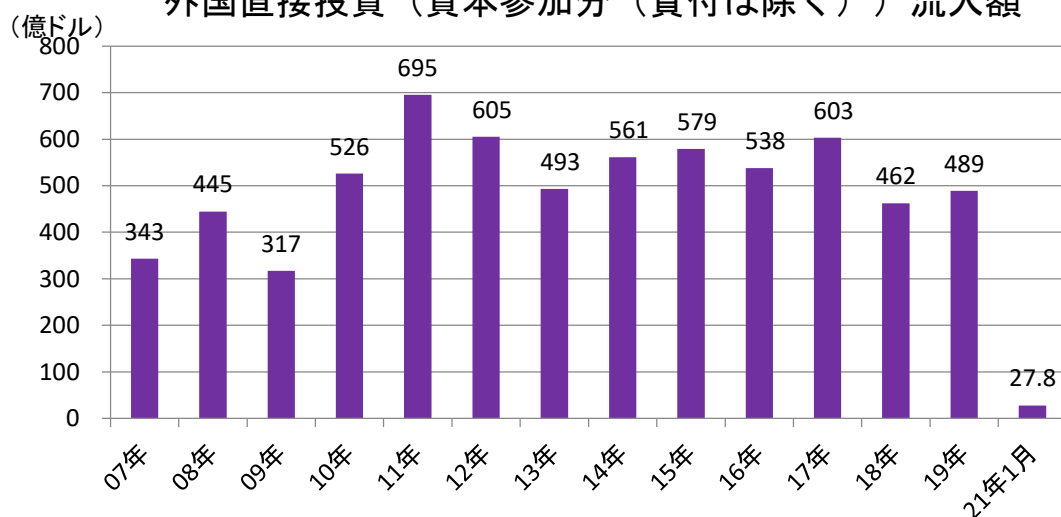
	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	21年1月
経常収支	△542	△814	△909	△589	△235	△98	△145	△495	△73
貿易収支	194	26	△39	177	450	640	536	408	△19
サービス・所得収支	△765	△873	△889	△793	△715	△764	△706	△912	△56
経常移転収支	28	34	19	27	29	26	25	10	3
資本収支	728	754	996	543	161	45	89	517	73
投資収支	746	742	990	547	164	49	93	520	73
直接投資	681	675	660	880	910	766	1024	1006	41
対外直接投資	28	35	35	135	128	63	141	221	23
対内直接投資	653	640	625	745	782	703	883	786	18

(出典)ブラジル中央銀行

経常収支、資本収支



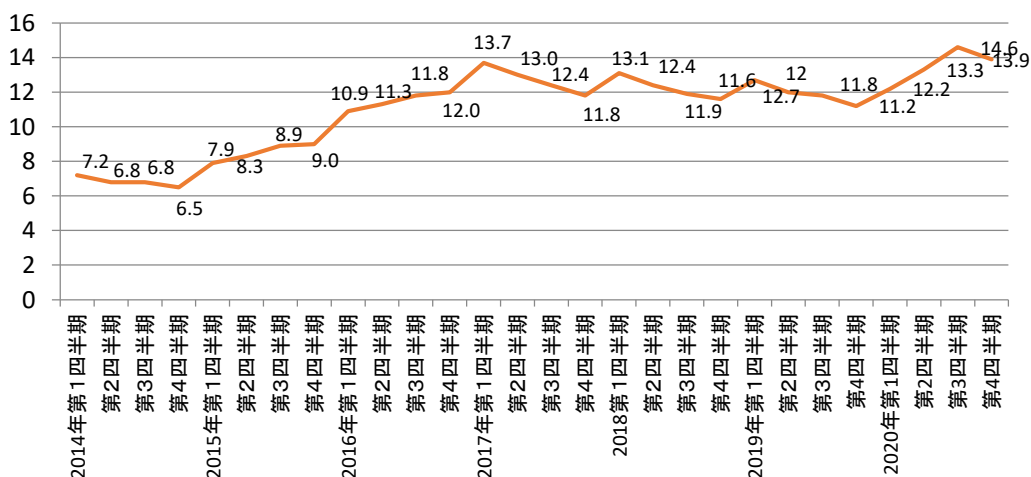
外国直接投資（資本参加分（貸付は除く））流入額



6. 労働市場

2020年第4四半期の3か月の移動平均は13.9%となり、前四半期より0.7ポイント下落した。平均賃金は、2,460リアルとなった。

失業率（3か月の移動平均）

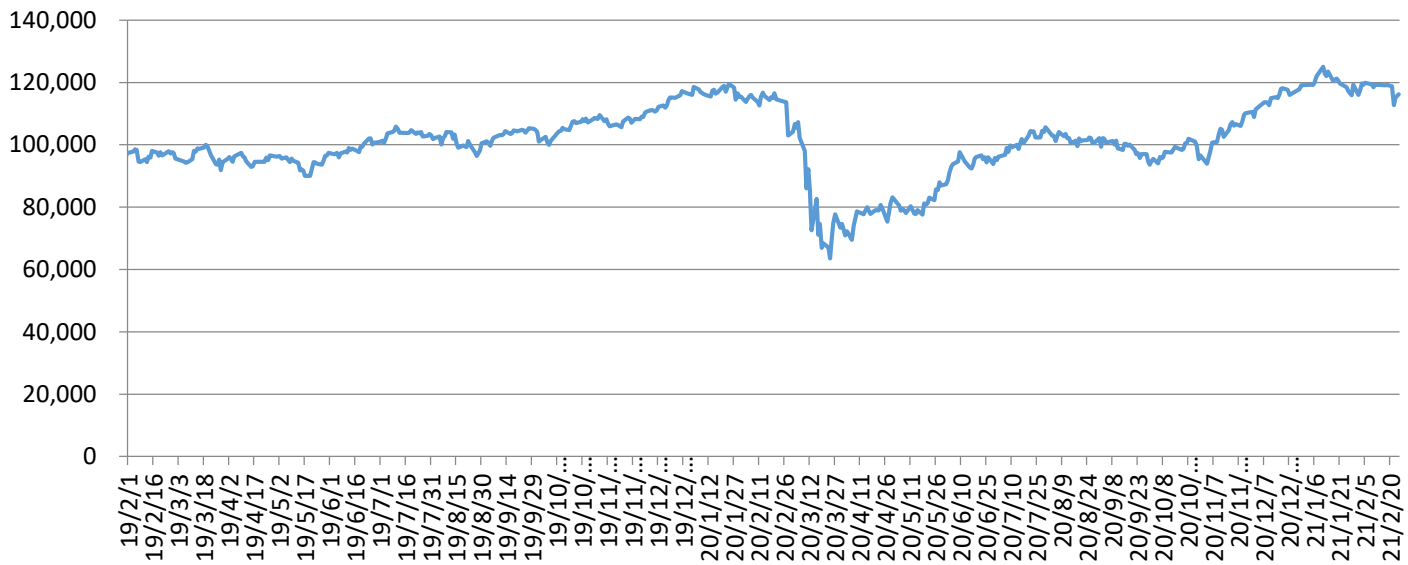


(出典) 伯地理統計院

7. 株価・為替

2月の為替市場は5.35～5.60リアル/ドルで推移。2月の前半は株高に支えられて5.35～5.40リアル台での取引。2月半ば、政府が緊急給付金の支給を検討し、議会と財源及び憲法修正案を巡って交渉が行われると、下落。更に税制改革・財政改革など中長期的な政府のアジェンダに対する不透明感も意識されてリアル売りが加速した。2月の後半、ペトロプラス社の燃料価格値上げに反対するボルソナーロ大統領がブランコ同社総裁の解任を発表したことで2020年11月以来の水準である5.60リアル/ドルまで下落した。

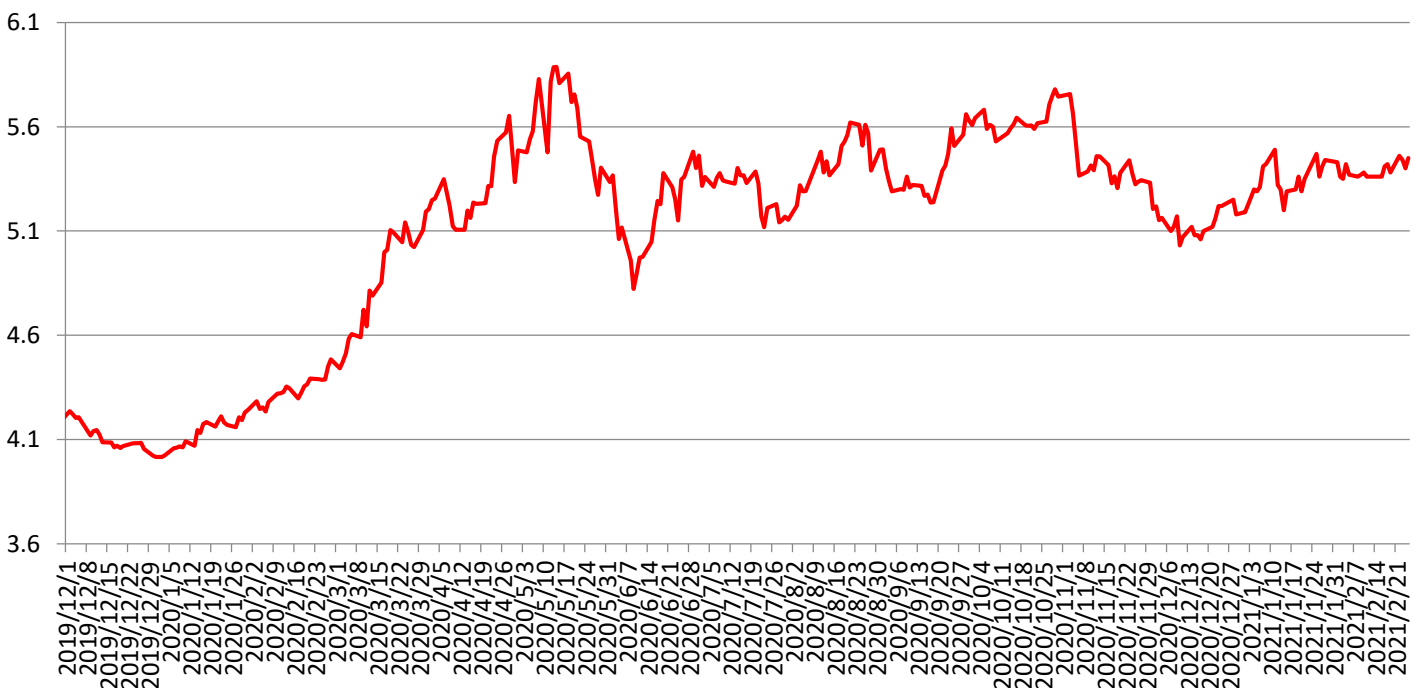
株価指数 (Ibovespa)



(リアル)

為替 (1ドル/リアル)

(出典) B3

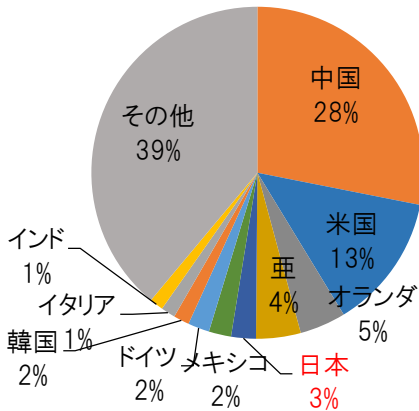


(出典) Bloomberg

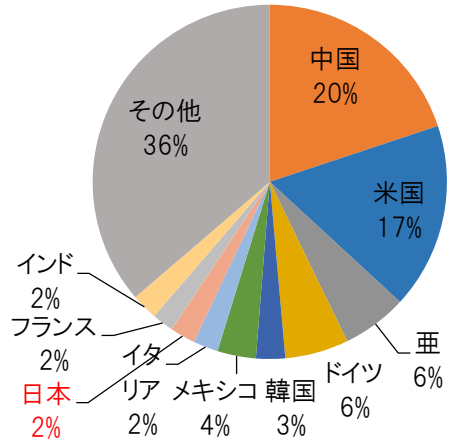
Ⅲ. 日伯貿易

- ・ ブラジルの貿易は輸出・輸入とも中国、米国、アルゼンチンが上位を占め、日本の占めるウェイトはこれらの国と比べると小さい。
- ・ 対日輸出は、鉄鉱石、鶏肉、トウモロコシ、コーヒー等の一次産品が中心。対日輸入は乗用車輸送用機器部品等の製品が中心。

輸出相手国(2019年)
(総額2,253.83億米ドル)

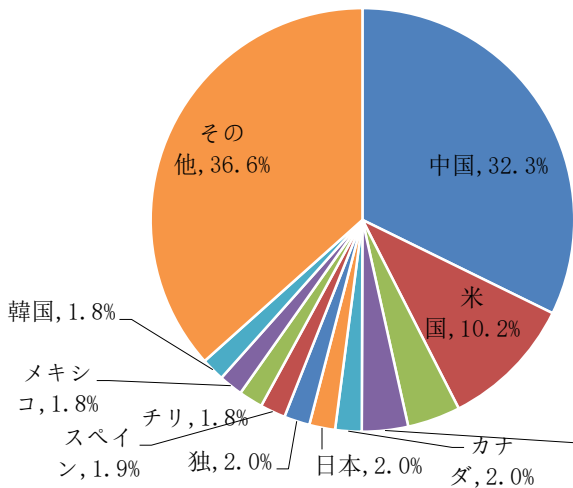


輸入相手国(2019年)
(総額1,773.47億米ドル)

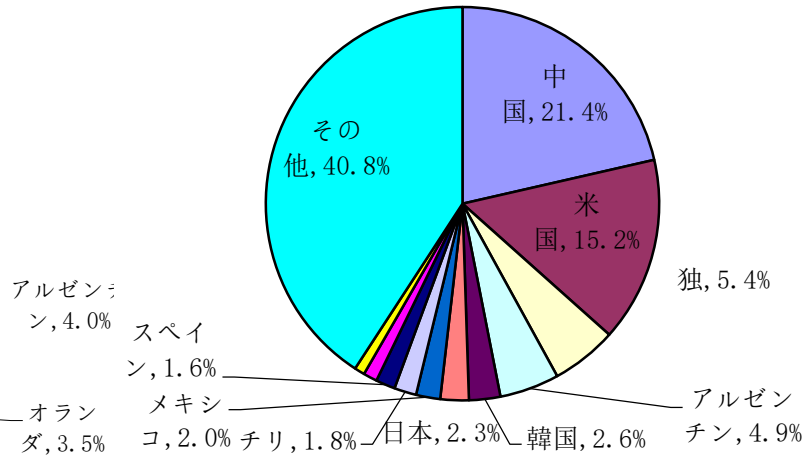


(出典) 伯経済省

輸出相手国 (2020年1~12月)
(総額: 2,098億1,745万ドル)

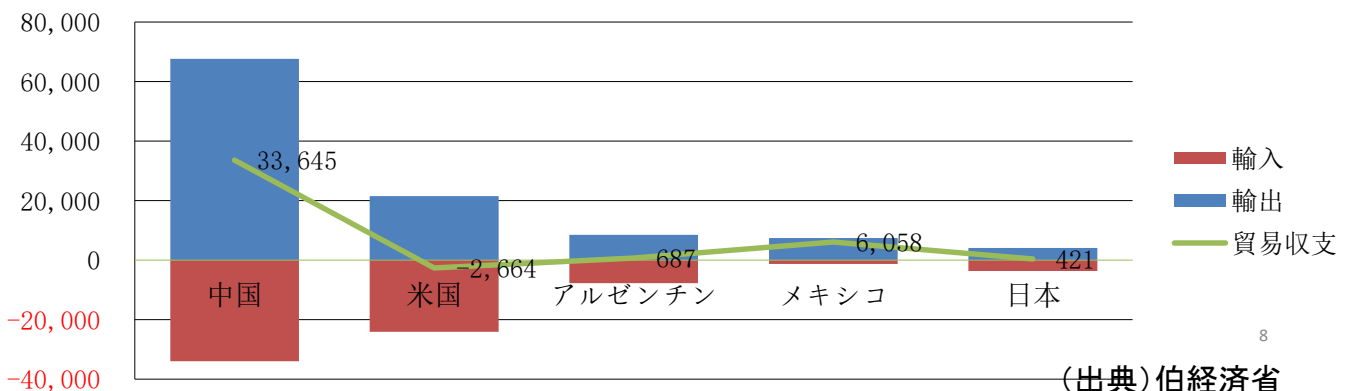


輸入相手国 (2020年1~12月)
(総額: 1,589.30億ドル)



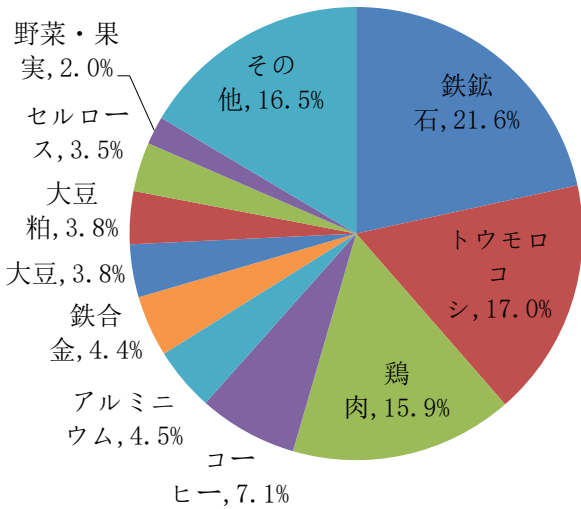
(出典) 伯経済省

ブラジルの主要国別貿易収支 (2020年1~12月)

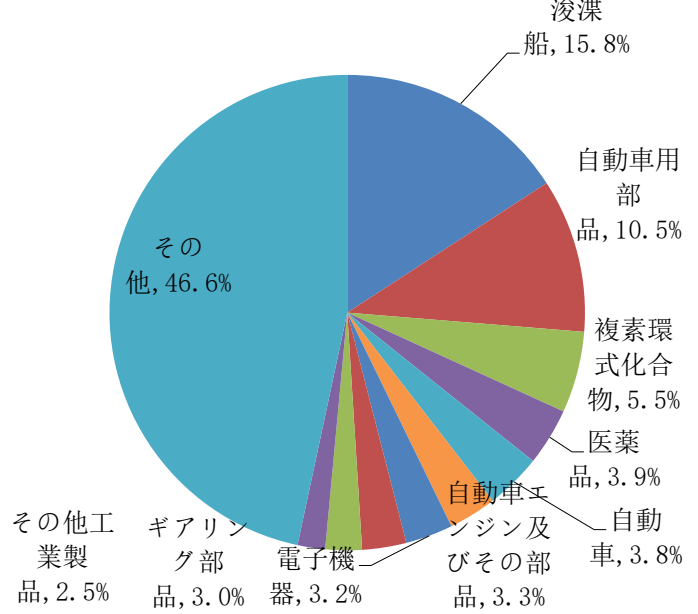


(出典) 伯経済省

ブラジルの対日輸出（2020年1～12月：
総額41.32億ドル）



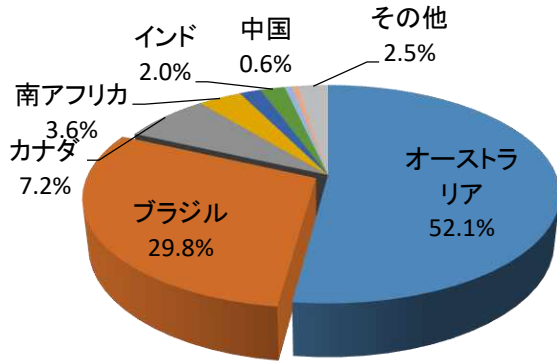
ブラジルの対日輸入（2020年1～12月：
総額37.12億ドル）



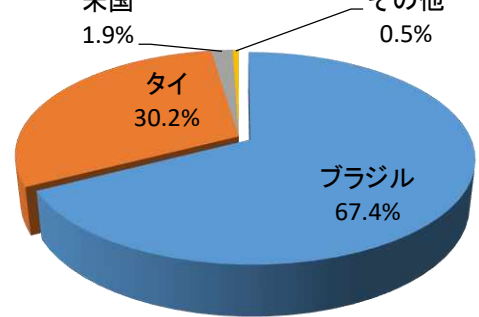
（出典）伯経済省

日本の全輸入額に占めるブラジルのシェア（対ブラジル主要輸入品）

鉄鉱石の国別輸入割合（2020年1～12月：
総額1兆270億円）

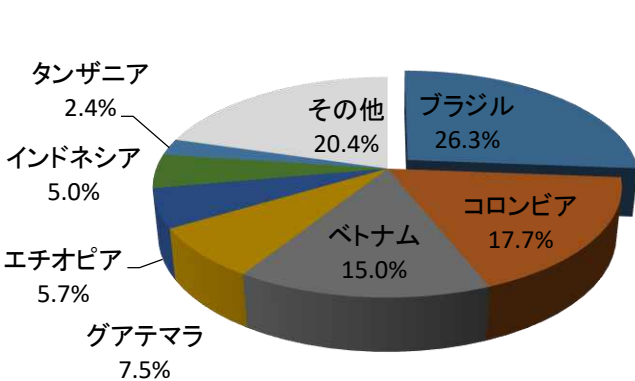


鶏肉の国別輸入割合（2020年1～12月：総額
1,172億円）

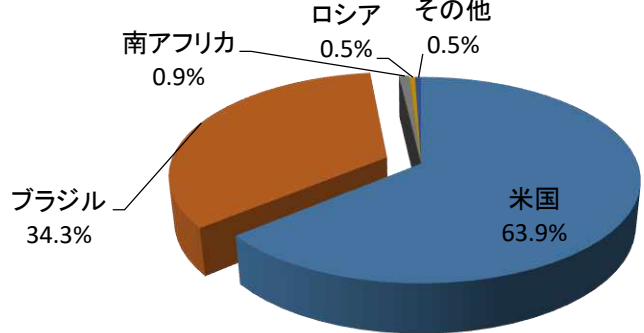


（出典）財務省

コーヒーの国別輸入割合（2020年1～12月：総額
1429億円）

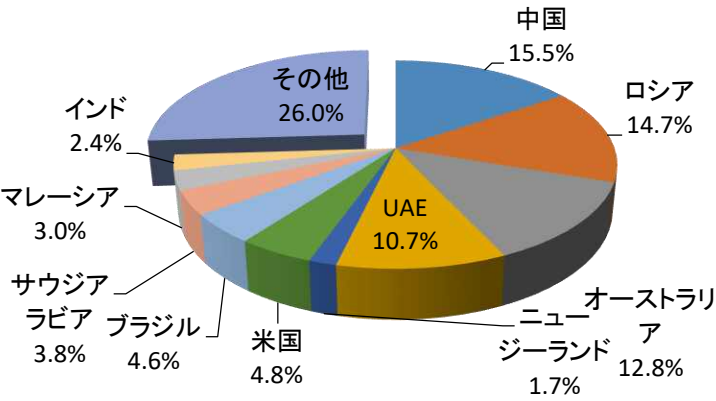


トウモロコシの国別輸入割合（2020年1～12月：総額
3516億円）

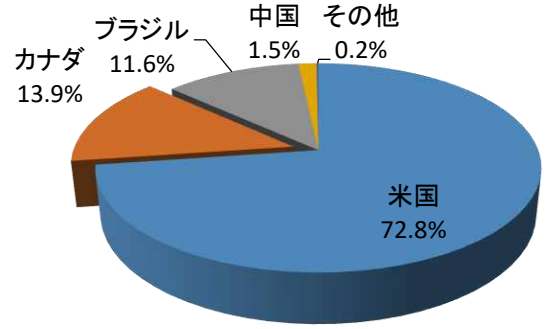


（出典）財務省

アルミニウム及び同合金の国別輸入割合
(2020年1～12月:総額4950億円)

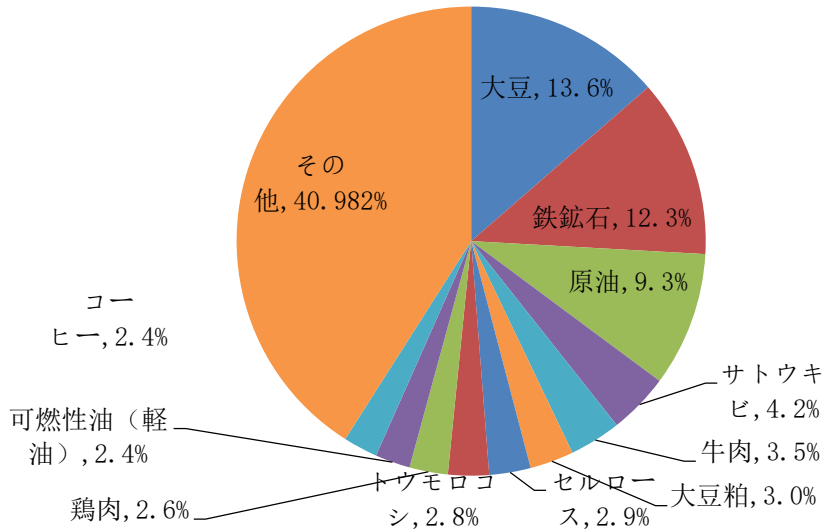


大豆の国別輸入割合(2020年1～12月:総額1591億円)



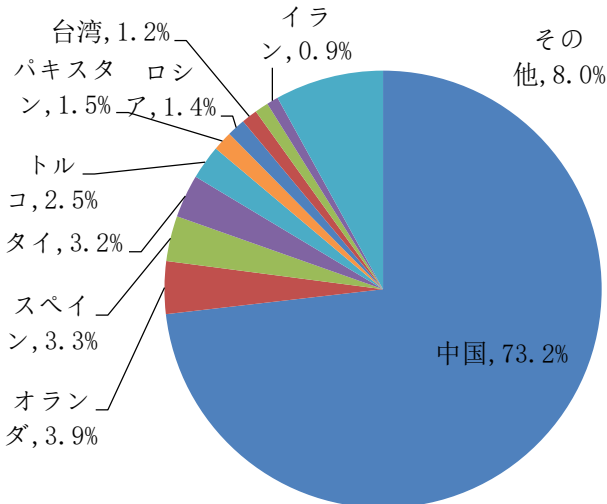
(出典)財務省

主要輸出品(2020年1～12月)
(総額2,098.17億ドル)

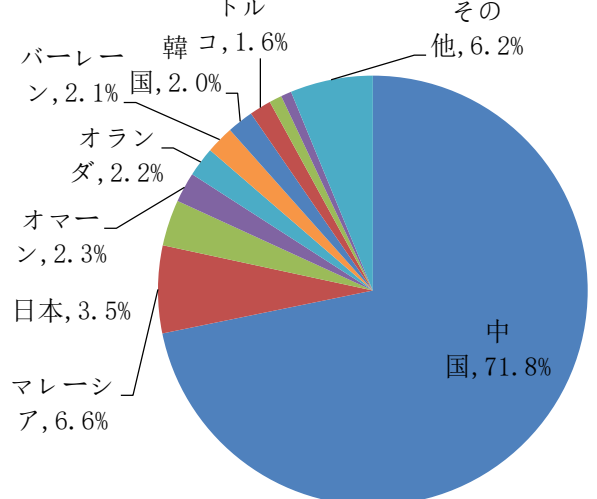


(出典)伯経済省

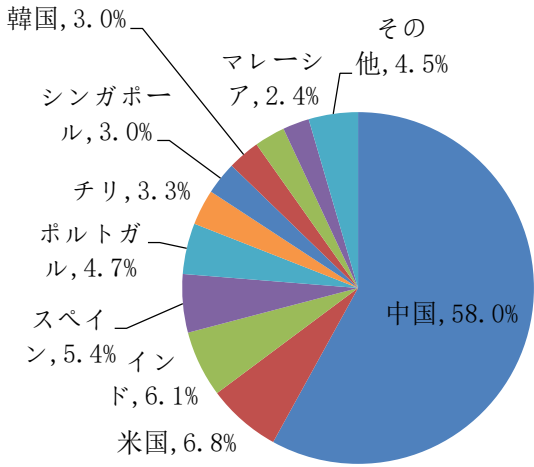
大豆(2020年1～12月:285.66億ドル)



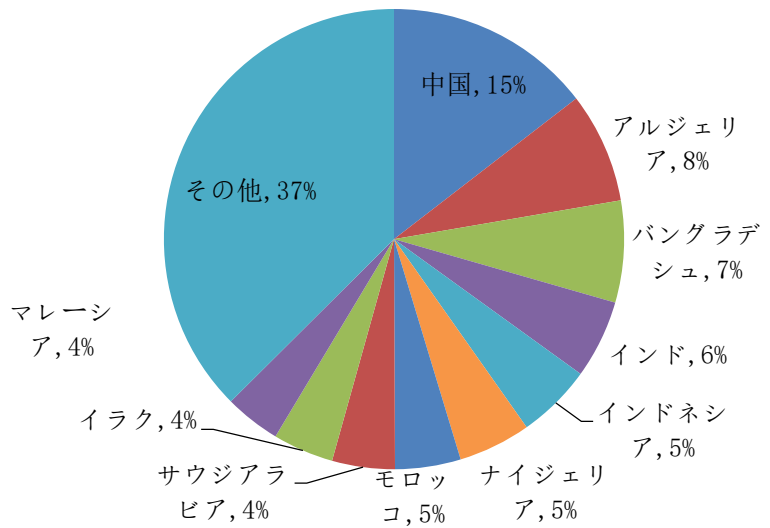
鉄鉱石(2020年1～12月:257.37億ドル)



原油（2020年1～12月：194.71億ドル）



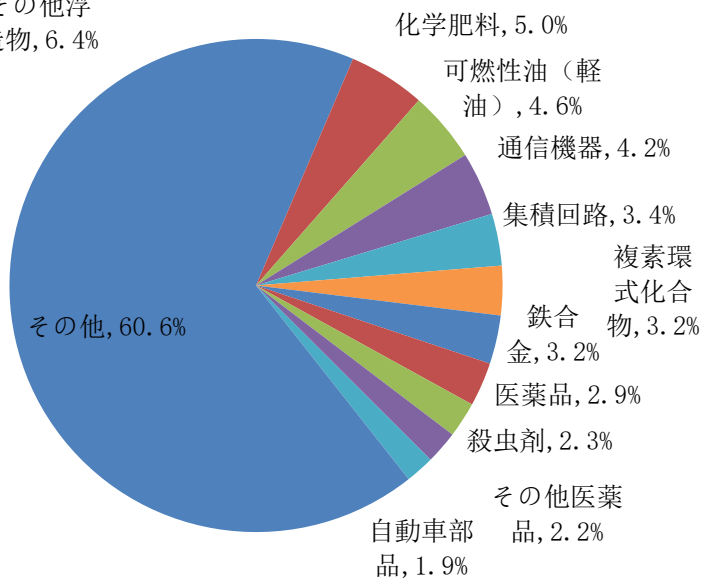
糖類（2020年1～12月：87.86億ドル）



（出典）伯経済省

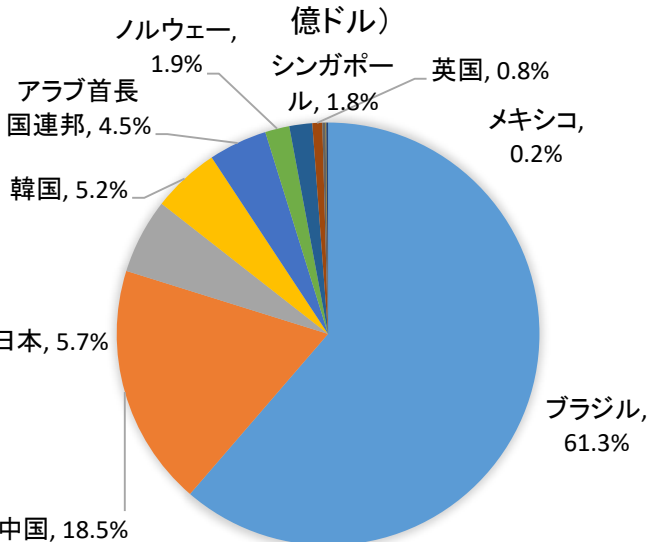
主要輸入品（2020年1～12月：総額1,589.30億ドル）

掘削、採掘危機、その他浮遊構造物, 6.4%

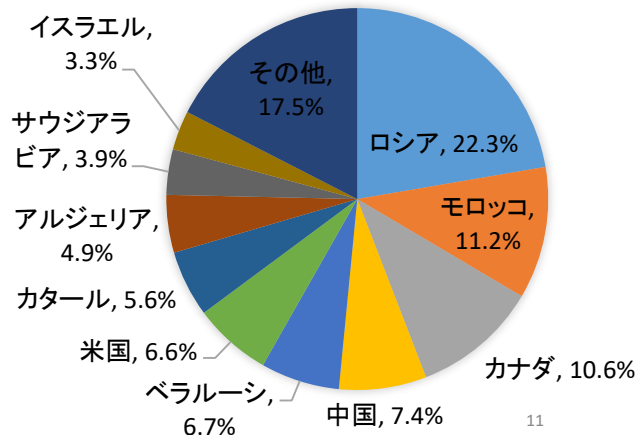


伯経済省

掘削・採掘機器・浚船（2020年1～12月：102.32億ドル）

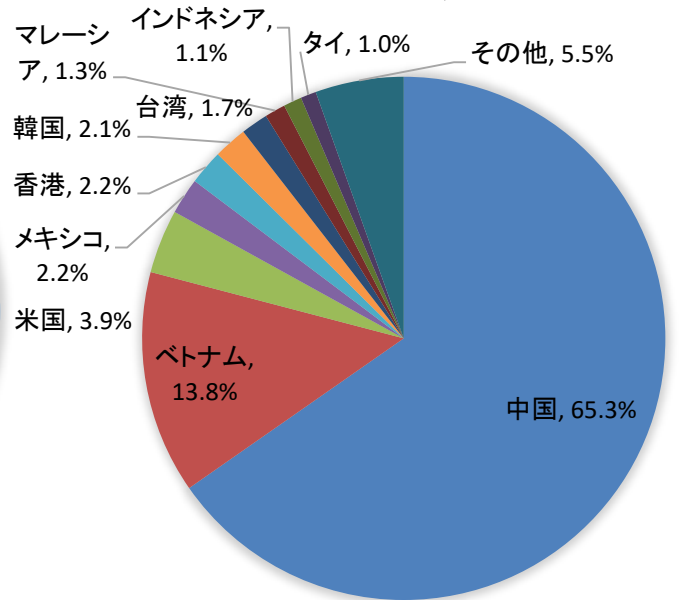
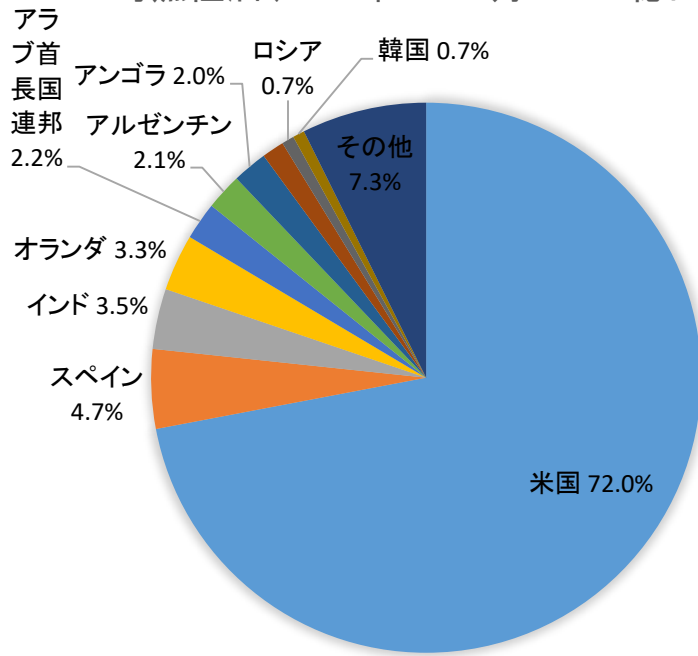


化学肥料（2020年1～12月：80.08億ドル）



可燃性油(2020年1~12月:73.87億ドル)

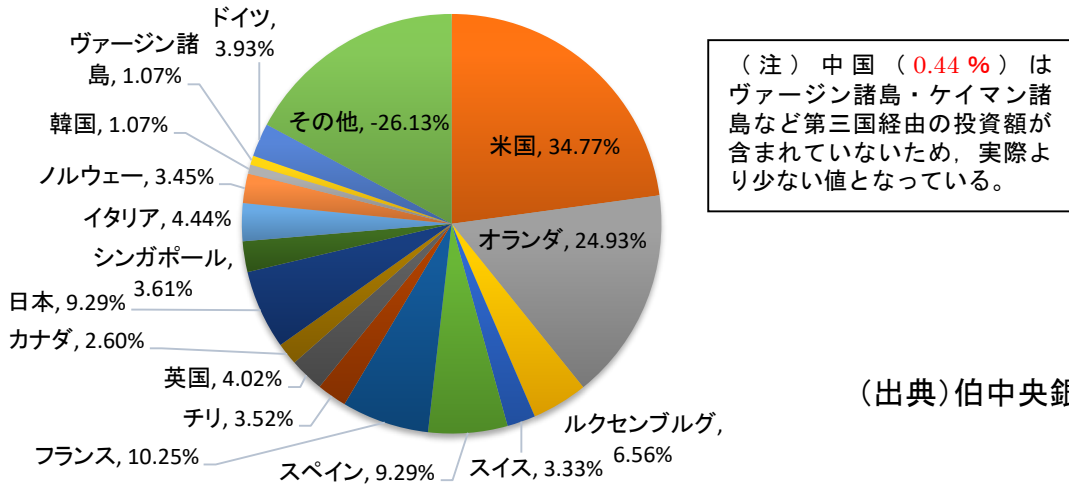
通信機器(2020年1~12月:70.31億ドル)



(出典) 伯経済省

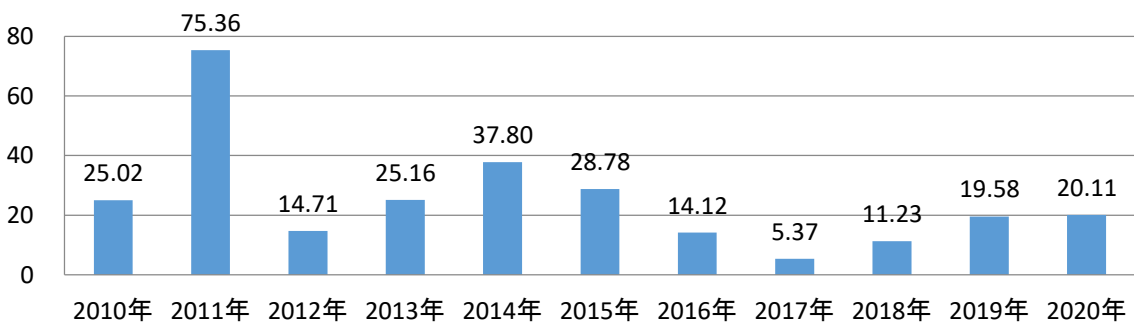
IV. 日伯投資

対ブラジル直接投資(資本参加分 総額328.69 億ドル:2020年1~12月)



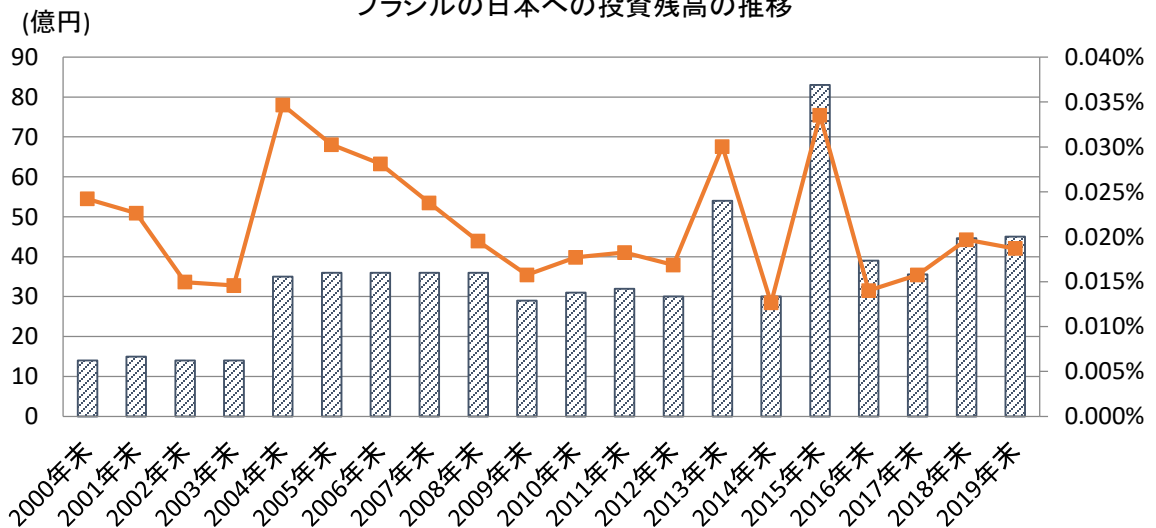
(出典) 伯中央銀行

日本による対ブラジル直接投資(資本参加分)



(出典) 伯中央銀行

ブラジルの日本への投資残高の推移



(出典) 日本銀行